

第358号

前橋市立図書館だより

元群馬交響楽団ヴィオラ奏者が登場

音楽物語「不思議の国のアリス」2月21日金に本館で開催 関連3ページ

ピアニスト
峰岸 小織さんヴィオラ奏者
井桁 正樹さん

「子どもが夢を感じられる演奏会を行いたい」
 そのような思いから生まれたのが、音楽と朗読、
 そして手作りの大きな紙芝居による「音楽物語」です。
 井桁さんは群馬交響楽団で40年間演奏してきました。
 親になった世代のみなさんも、子どもの頃に井桁さんの
 演奏を聞いているかもしれません。今、峰岸さんと共に、
 新しい世代に音楽を届けています。

令和2年
02
2020

世代を超えて愛される音色

雑誌スポンサーを募集 企業広告掲載できます

市立図書館では、雑誌を年間購入し、図書館に提供してもらって雑誌スポンサーを募集しています。企業や団体の場合は提供雑誌の新刊カバーと雑誌架に広告を掲出できます。申し込みは同館へ。スポンサー期間は、決定の翌月から年度単位。翌年度以降継続も可能です。費用は雑誌代として、年額一万円前後となります。
 対象＝企業・団体・個人（個人は広告掲出不可）



命の大切さや生きやすい社会を考える特設書棚

2月26日(水)から、市立図書館本館で命の大切さを考え、自殺を予防するためのブックキャンペーンを行います。特設コーナーを設置し、自殺予防に関連した本の貸し出しやリーフレットの配布などを実施。自殺を防ぐためには、社会全体で互いに支え合い、孤立や孤独を防ぐことが大切です。この機会に、自殺を身近な問題として受け止め、命の尊さを考えましょう。
 期間＝2月26日(水)～3月29日(日)

休館日 祝日の場合は開館し翌日休館

前橋市立図書館本館、上川淵・下川淵・桂萱・総社・元総社・総合教育プラザ・南橋・大胡・富士見分館

月曜

城南・東・芳賀・清里・宮城・粕川分館

木曜

前橋こども図書館

第4水曜



前橋市立図書館サポーター随時募集中
 本館・こども図書館でイベント補助など行うボランティア



今年に暖冬で我が家の冬野菜も成長が早く今後の出荷に影響がでそうです。さて暦の上ではもう春となりますが、2月は冬本番。少しは冬らしい寒さで気を引き締めたいですね。四季を感じられる日本が今後も続きますように願ってやみません。

編集よもぎま話
 2月になりましたが、図書館のイベントはまだ続きます。昨年からはじめました「本DE恋活inまえばし」、本好きな方々が新たな出会いを求めて集まります。ネクスツジェネレーションの若いメンバーが活躍し、3月14日のホワイトデーに実施します。素敵なおめぐり合いがあるといいですね。また、雑誌スポンサーを広く募集しています。企業や団体、個人など、1年間の雑誌を購入いただくと、最新刊のカバーと雑誌架に広告を掲載することが出来ます。前橋市立図書館は全館で約47万人以上、平均で1日で約1,500人以上の人が利用しています。雑誌の最新号は館内閲覧のため、多くの人の目にとまり、広告効果とスポンサーの社会貢献活動の周知が期待できます。詳しくは図書館ホームページまたは職員までお問い合わせください。寒い冬、暖かい図書館で新たな発見をしてみませんか。(船津)

新刊案内

徳川家康の神格化 新たな遺言の発見

野村 玄著 平凡社

天下人の神格化の意味とは。なぜ神格はたびたび改変されたのか。徳川家康の新たな遺言の発見と、当初の家康の神格化がその新たな遺言に基づいて実行されていたことの発見を主軸に、家康の神格化をめぐる論を展開



NEW

『蟹工船』消された文字

戸田輝夫著

多喜二の創作「意図」と「検閲」のたくらみ

高文研

戦前、ことごとく検閲による発禁処分を受けた蟹工船。多喜二の死後まもなく刊行された改造文庫版に施された伏字を丹念に分析し、特高警察に拷問死させられた多喜二の思想と、それを隠そうとした検閲の意図と時代背景を検証する

ボクはやっと認知症のことがわかった

長谷川和夫・猪熊律子著 KADOKAWA

認知症の権威が認知症になって、ようやくわかったことがある。認知症の人が見ている世界、認知症の歴史、超高齢化社会を迎える日本の選択など、この1冊で認知症がわかる

館長
伊井直文の
つぶやき



vol.9

Since.
2019.04

前橋市立図書館
JP-1000546

図書館だより 第358号 令和2年2月発行
 〒371-0026 前橋市大手町二丁目12番9号
 TEL 027-224-4311 FAX 027-243-1877



WEB
SITE

蔵書検索
調査相談
利用案内





講演会「下川淵カルタ」

LECTURE

現在、市立図書館本館 2 階展示室にて 3 月 8 日（日）まで開催中の企画展「前橋郷土かるた展」に合わせ、講演会「下川淵カルタ」を開催します。下川淵地区の郷土カルタである下川淵カルタの誕生についてのエピソードや、その後の活用の取り組みなどを紹介します。

日時＝3 月 1 日（日）午後 2 時～3 時 30 分

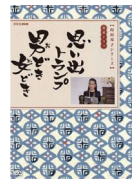
会場＝市立図書館本館 地下講堂

対象＝一般、先着 80 人

講師＝前橋学ブックレット「下川淵カルタ」

編集委員・根岸輝治さん

申し込み＝同館（☎027-224-4311）へ

ぶちシネマ
「思い出トランプ」

CINEMA

日時＝2 月 20 日（木）午後 2 時～3 時 40 分

会場＝市立図書館本館 3 階視聴覚室

対象＝一般、先着 30 人

※事前申し込みは不要。当日会場へ直接

向田邦子
朗読ドラマ

PICUP 子どもから大人まで
一緒に楽しめます

児童小説「不思議の国のアリス」の世界観から生みだされた演目で、絵やストーリーは当公演オリジナルです。本にちなんだ曲を選んだクラシックコンサートも楽しめます。



前橋こども図書館



絵本読み聞かせイベント
など詳しくは同館ウェブ
サイトをご覧ください。

☎027-230-8833



● 英語のおはなし会

前橋女子高校 E S S 部による英語のおはなし会を開催します。

日時＝2 月 29 日（土）午前 10 時～正午

対象＝どなたでも

※事前申し込みは不要。当日同館へ直接

● 本の福袋「〇〇袋」

EVENT

袋に入れたまま本を貸し出し、普段自分では選ばない本と出会える本の福袋「〇〇袋」を 3 月 26 日（木）から開催。これに入れる本を選びたい人と、オーダーメイド〇〇袋を申し込みたい人を募集します。

① 〇〇袋に入れる本選びに参加する

テーマと対象年齢を設定し、同館所蔵の本からあなたが薦める 3 冊から 5 冊のセットを作成してください。同館窓口で配布の用紙に借りる人へのメッセージカードなどを記入し、本と一緒に窓口へお持ちください。

申し込み＝2 月 27 日（木）～3 月 19 日（木）に前橋こども図書館へ直接

② オーダーメイド〇〇袋を申し込む

子どもの好みや年齢に合わせて図書館スタッフが選んだ本を 5 冊セットにして貸し出します。

対象者＝15 歳以下の子どもを持つ保護者、先着 10 人
申し込み＝2 月 27 日（木）～3 月 12 日（木）に同館窓口で調査カードに記入

▼上毛電鉄沿線から見た地名「中央前橋・城東三俣・片貝・上泉・赤坂・亀泉町・江木・大胡」▼赤城南麓に伝えられる伝説説話「諏訪町の桃伝説」「片貝の虚空蔵様」



LECTURE

講演会「春分を向かえた季節に赤城南麓に広がる歴史の旅をしよう！」

赤城南麓を走る上毛電気鉄道沿線から見た地名の記憶をたどりま。また、赤城南麓に伝えられる伝説説話も話します。

日時＝3 月 7 日（土）午前 10 時～正午

会場＝市立図書館本館 地下講堂

対象＝一般、先着 60 人

申し込み＝同館（☎027-224-4311）へ

INTERVIEW

『旧町名への旅』『記憶の散歩余話』の著者である倉地さんは市民講師として活躍中。3 月に講演会では赤城南麓を走る上毛電気鉄道沿線から見た地名の記憶を辿ります。

郷土への意識を変えるために話をしています

「旧町名からは、歴史が分かるだけでなく、文化や伝統、地域からなくなってしまうもの、今でもあるものが何かを理解できます。名前に込められたストーリーを読み解く倉地さん。仕事で知り合った人の紹介で、平成 10 年に群馬地名研究会の門をたたきました。子どもの頃から歴史が好きで、地名研究に没頭する土台はあったそう。今では地名研究はライフワークになっています。4 年前には地名について語り合える場を作ろうと、「maya cafe」という移動式カフェを開始。講演会も年に数回のペースで、市内各地で行っています。「地域に対して芽生えた愛着をどうやったら地域の発展や地域づくりに生かしているか。これが鍵だと思います」と自分の地名への熱を郷土に伝導しています。

● 本 DE 恋活 in まえばし

NPO 法人 Next Generation の協力のもと、独身の男女を対象に「恋活」イベントを開催。自己紹介や本のカバーかけを体験したりしてお互いの理解を深めます。図書館ですてきな出会いを見つけてみませんか。

日時＝3 月 14 日（土）午後 4 時～7 時

会場＝市立図書館本館

対象＝25 歳～40 歳の独身の男女、先着各 10 人

内容＝自己紹介、フリートーク、2 人 1 組で本の装備体験、マッチングなど
申し込み＝2 月 6 日（木）から同館（☎027-224-4311）へ

恋

音楽物語
不思議の国のアリス

絵と朗読、音楽により、「不思議の国のアリス」の世界をお楽しみください。ミニミニコンサートのコーナーもあります。

日時＝2 月 21 日（金）

午前 10 時 30 分～正午

会場＝市立図書館本館
地下講堂

対象＝どなたでも、先着 80 人
出演者＝ヴィオラ奏者・井桁正樹さん、ピアニスト・峰岸小織さん、朗読・田中美貴子さん
申し込み＝同館（☎027-224-4311）へ